

脈々 高蔵魂<sup>スピリッツ</sup>

(創立者 市邨芳樹のことば)

「形と名を捨て、道を楽しまん」

あくせくした受験勉強で難関校に滑り込んでも、スタート地点で既に息を切らし、頓挫するケースも少なくない。誰もが羨むような学校を卒業したにしても、実力もなく人間的にも偏っていて、職場の鼻つまみとなっている例もある。

中身のない果実は、食用に耐えない。一意専心、日々の学業に励む中から、身の丈に応じた目標や進路が見えてくる。

我が校の主義とする、伸び伸びとし、生き生きとして行詰らず、如何なる難関をも切開いて進む主義を以て一代を貫かねばならぬ。

(「藪椿」12-23)